

News release

2026 年 8 月 21 日

C-Suite Executive 体制の変更に関するお知らせ

協和キリン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：アブドゥル・マリック、以下「協和キリン」）は、以下の通り、C-Suite Executive 体制の変更を決定しましたので、お知らせします。

1. C-suite Executive 体制の変更について

協和キリンは、「Vision 2030」の実現に向けた重要な経営基盤として、デジタルトランスフォーメーション（DX）を推進してきました。これまで、CDXO 配下の組織が中心となり、デジタル技術やデータの活用を進めるとともに、業務プロセスの変革や組織能力の強化に取り組み、全社的な DX 推進体制の構築を進めてきました。

事業環境や技術の進化が加速する中、DX は個別の施策にとどまらず、経営戦略および事業戦略と一体となって推進することがより重要となっています。このような環境変化を踏まえ、協和キリンは、CDXO の役割を CSO に統合し、DX を当社の成長戦略の中核として位置づけながら、戦略策定から実行までをより一体的かつ機動的に推進できる経営体制へ移行します。

今回の体制変更は、これまでの DX 推進の取り組みをさらに発展させ、次の成長ステージへ進化させるためのものです。新体制のもとで、AI やデータの活用、サイバーセキュリティの強化、業務プロセスの変革をさらに推進するとともに、グローバルレベルでの意思決定の迅速化と組織横断的な実行力強化を図ります。

これにより、患者さんへの価値提供のさらなる向上と持続的な成長の実現を目指します。

代表取締役社長 CEO であるアブドゥル・マリックは、次のように述べています。

「協和キリンは、これまでの DX 推進の成果を礎に、DX を通じた新たな価値創出に挑戦するフェーズへ進みます。データ、デジタル技術、そして AI の進展を成長の原動力として取り込みながら、変化の激しい環境においても迅速かつ柔軟に価値を創出できる組織を目指します。私たちは、患者さんを中心に据えた価値創出を追求し、Vision 2030 の実現に向けた変革をさらに前進させていきます。」

2. C-Suite Executive（退任・担当変更） 発令日：2026 年 10 月 1 日

<新職>	<現職>	<氏名>
Chief Strategy Officer (CSO) (グローバル製品戦略、EOT、GDS、 EPMO, Global Pricing Value & Access 担当)	Chief Strategy Officer (CSO) (グローバル製品戦略、CDXO、EPMO、 Global Pricing Value & Access 担当)	コリン シムズ Colin Sims
退任	Chief Digital Transformation Officer (CDXO) (ICTS、ODX 担当)	かめやま みつる 亀山 満

CSO : Chief Strategy Officer

CDXO : Chief Digital Transformation Officer

EPMO : Enterprise Project Management Office

ICTS : Information and Communication Technology Solutions

ODX : Operational and Digital Transformation

EOT : Enterprise Operational Transformation

GDS : Global Digital Services

- ・ ODX は Enterprise Operational Transformation (EOT) へ移行し、全社横断の変革および戦略的な変革施策を推進する機能を担う。ICTS は Global Digital Services (GDS) へ移行し、デジタル、データ、テクノロジー機能を統合的に推進する。